

生ごみ注意報発令!

8月は、暑い日が多く、お盆や大文字まつりなどの行事もあることから、例年生ごみが大発生。生ごみから出た汚水をごみ収集作業員が体にあびたり、汚水が収集車のタンクからあふれて路上に流れ出たりと、大変な状況になります。市内全域に生ごみ注意報が発令されたと思って、生ごみの減量にご協力ください。

生ごみを上手に処理しましよう



流しには、水切り用の袋をかぶせた三角コーナーを

台所からでる生ごみの六五%から八五%は水分。夏場には、スイカなどの果物類や野菜がたくさん消費されるため、生ごみにはいつもよりたくさんの水分が含まれます。生ごみを出すときは、とにかくよく水切りして、水分を可能な限りなくすよう心がけてください。

暑い時期、生ごみは特に悪臭を発しやすくなります。指定ごみ袋に入れた後、汚水が漏れ出さないようにいつも以上の注意

が必要です。また、ごみを出す日時と場所（絶対に他町内へ出さないこと）を守って、一時預かり所周辺の人たちなどに迷惑をかけないようお願いします。

◆台所でもひと工夫

○流し台に残飯や野菜くずを入れる三角コーナーを置き、水切り用のごみ袋を併せて使つたりして、指定ごみ袋に入れる前に、袋ごとゆすつてひとしぼりしましょう。

○生ごみを入れる容器は、水がかかりにくいところに置きましょう。庭に土のスペースがあつたら、生ごみを埋めて堆肥として活用するようにしましょう。コンポスト（生ごみ处理器）を利用すると効率的です。

ごみは一時預かり所へ出してしまいかえすれば、すべて片付

いてしまうと思いがちです。しかし、指定ごみ袋によるごみ収集が進められている今、ごみは、収集されるまでは自分のものなのです。

分別がしつかりされていないときなど、収集しない理由を書いたシールが張られて、ごみはそのまま残されます。そのごみが収集されるまで、ごみを出した人が責任を持たなければなりません。

ピアノがあると聞かれて、死ぬ前にもう一度弾きたくて駆けつけたのだ。ベートーベンのピアノソナタ「月光」を見事に弾いた後、立ち去つたきり二度と戻らなかつた。

8月14日(土) ごみ収集を休みます

お盆中の8月14日は、ごみの収集を休ませていただきます。燃やせるごみ・燃やせないごみいずれも、8月14日が収集日にあたる地区については、16日に収集しますので、16日の朝にごみ一時預かり所へお出しください。よろしくご協力をお願いします。

「平和を願う映画会=

神山 征二郎 監督

月光の夏



とき・8月5日(木)・6日(金)
ところ・市民文化会館 中ホール

1回目13:30~、2回目16:00~、3回目19:00~

料金／前売り800円(当日1,000円)

前売り券は下記で発売中！

同時開催

世界平和 写真・ポスター展

とき・8月5日(木)~8日(日) 9:00~21:00
ところ・中央公民館展示室 ※入場無料

主催／大館・平和を願う市民の会 (問い合わせ・大館市総務課☎49-3111内線257)

前売り券
発売中

北生協、いとく(ショッピングセンター、東台)、アズマ書店(御成町)、木村商店(有浦)、又久書店(大町)、ジャスコ、正札竹村、たなや文具店(部垂町)、BOOKSひびき(飼鈎)、石川書店(新町)、ブックス・アピア(片山)、大森商店(花岡)、市民文化会館



「どうしてももう一度ピアノが弾きたい」
大空へ飛び立つていった特攻隊員。

そのピアノはいまも残っていた・・・。